

事業所名 放課後デイサービス
プティフォンティエヌ

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和6年

9月

14日

事業所理念		ひとりひとりがプティフォンティエヌでの経験を通し「いつまでも心の底から湧き出る泉を持ち続けられる、いつまでも泉が湧き続ける」その感性を育てていきたい。リトミックや他活動を通して知的能力・感覚機能・身体機能を複合的に刺激し続けることで感性が育つことを大切にしていきたい。この思いが根底です。より良い空間をご提案するため曜日別プログラム HipHop・物づくり・アンサンブル楽器/歌・言葉とリズムも感性を育てていくための大切な役割となっていきます。											
支援方針		様々なプログラムをご提案させていただき、お子さまがどの活動に興味を持ち、居心地良いと感じられるかを大切にしてご利用をご提案させていただきます。楽しさを感じながら個の持つ知的能力・身体機能・感覚機能の維持向上を育む環境をご提案いたします。											
営業時間		平日1便	14	時	30	分から	16	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり 但し 要相談	なし
		平日2便	15	時	30	分から	17	時	30	分まで			
		土・長期休暇	9	時	00	分から	15	時	00	分まで			
支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	<p>手洗い：病気になるための第一歩は手洗い。水に触れることを苦手とするお子さまも多くスタッフが横でサポートしながら丁寧に洗う習慣をサポートしています。</p> <p>手拭きタオル：コロナ以降手拭きタオルはご持参いただいています。</p> <p>おやつ：夕食までのほんの一休み。駄菓子ではなく天然酵母で作られたパン1個をお皿でご提供しています。一口サイズに切った場合はフォークを使って食べる練習もご提案しています。</p> <p>上履き：災害等に対応するため室内履きを着用。外履きと同等の靴を履いていただき、もしもの時に備えています。</p> <p>外活動：近くの公園に出かけ鬼ごっこやしっぽ取り、かくれんぼ、草花摘み、夏は水場でたくさん体を動かす活動に取り組んでいます。心身のリフレッシュにも繋がっています。</p> <p>土曜日・長期休暇のサービス提供時間：「生活時間を変えずに」を大切にし、土曜日・長期休暇は9時開所としています。</p>											
	運動・感覚	<p>リトミック：音楽に合わせて自由に動く、提案された動きに挑戦してみることで身体操作の維持・向上を育んでいます。</p> <p>HipHop：カッコいいダンスナンバーに合わせて準備体操で柔軟性を、模倣で体の使い方を、ダンスセッションで自由表現を楽しむことで自然と体の使い方が身につく取り組みとなっています。</p> <p>アンサンブル楽器/歌：楽器をたのしく演奏する中で演奏方法に慣れ、音階楽器を演奏するときの腕の使い方や打楽器を鳴らす時の繊細な腕や指先の動き、また声を出すことで腹式呼吸を培っています。</p> <p>言葉とリズム：発語に言葉の明瞭さを伸ばしていきたいお子様への対してのアプローチ、楽しく歌う環境をご提案しています。歌いたい気持ちから言葉に繋がっています。文字とことばの一致についても興味を持っていただけるような取り組み方をしています。</p> <p>物づくり：テーマを決め創作活動をご提案しています。自主的に参加できることで指先だけでなく、手首、肘、肩の使い方と腕全体の使い方を知っていただける取り組みに心がけています。</p> <p>外活動：体を思い切り自由に動かすまた動かせる活動を通し個の持つ運動機能・感覚機能を刺激し向上できる環境をご提案しています。</p>											
	認知・行動	<p>健康・生活での取り組みを大切に：毎日の積み重ね、経験値を上げていくことで認知し、認知したことを理解し、理解が深まることで行動に移していける環境をご提案しています。</p> <p>可視化：言語コミュニケーションが難しいお子さまの場合絵カードで認知していけるよう支援しています。</p> <p>乱暴な行動・乱暴な言葉：自分の気持ちが分からず乱暴な行動や言葉での表現が始まった場合クールダウンできる環境をご提案しています。</p> <p>災害時：具体的な引き取り訓練の実施、年間通しての自主避難訓練を行うことでいざという時の行動パターンを理解に繋がっています。</p>											
	言語 コミュニケーション	<p>運動・感覚での取り組みを大切に：様々な活動を通しスタッフやお友達とのやり取りの場面が生まれます。場面に合った言葉を遣えるようお伝えしています。何よりも大切なことはポジティブワードを使えるようになること。お友達とのやり取りの中でネガティブ発言が多い時にはこんな「こんな言葉を遣えるようになる」とすてきかもをお伝えしています。</p> <p>自分の気持ちを伝えられようになる：どんな方法で気持ちを伝えられるようになるかを一緒に模索しています。</p> <p>活動の中でお当番担当：一日の流れの中でそれぞれの活動の始まりと終わりでお当番を決めボードの文字を読みながらご挨拶をしています。</p>											

	人間関係 社会性	認知・行動/言語・コミュニケーションでの取り組みを大切に：どの項目にも関わりがありますが、特に認知・行動/言語・コミュニケーションとは深くつながってきます。ご本人が楽しく過ごすことで周りのお友達やスタッフも楽しい気持ちになったらとても有意義な時間を過ごしていることになります。お互いが支え合っている、そんな関係性を作っていきます。		
家族支援	お子さまの現在の様子をお聞きしながらどのような支援が必要か一緒に考えさせていただきます。 お子さまのプティフォンティーヌでのご様子を知っていただくため、長期目標短期目標に合わせその日の様子を記録し、1か月分をまとめてお読みいただけるようお渡ししています。 お伝えする必要がある出来事については、早急に直接ご連絡させていただき内容について一緒に考えさせていただきます。	移行支援	高校生になり実習を考え始めたご本人やご家族に対し、同じ法人内の就労継続支援B型についてご興味ある方にはご案内をさせていただいています。 ご本人の特性に合った支援先が必要になった場合相談支援事業所担当者様と一緒に考えさせていただきます。	
地域支援・地域連携	相談支援事業所とのつながりでご家庭、学校、他ご利用先を知ることができ「利用計画」があることで同じ方向性で支援させていただきます。 支援学校でのトライアングルプロジェクトや学校公開に参加。 市の連絡協議会に参加。	職員の質の向上	支援後にその日の振り返りを実施。参加できない職員がいても必ず伝えます。 どう対応していいか分からなかった出来事について、その日のうちに話を聞きどんな方法が良かったかを自身に考えてもらい、その後こんな方法があったかもしれないを提案しています。 ネガティブな心持ちにならない方法を一緒に考えます。	
主な行事等	4月：畑サツマイモ苗植え体験 6月：親子遠足 7月：夏野菜収穫体験 7/8月：長期休暇を使った室内装飾(8月長期休暇最終日動画撮影動画配信) 8月：外活動(水遊び)週間 10/11月：サツマイモ収穫体験 12月：クリスマス週間 1月：伝承遊び週間 3月：プティ活動発表会(1年間の活動をホールで発表)			